

基礎工学研究科教授会議事要旨

開催日時 : 令和元年9月12日(木) 15:16~17:05
開催場所 : 基礎工学国際棟1階セミナー室
出席者 : 研究科長 外40名
欠席者 : 17名
海外渡航者 : 3名

議事に先立ち、7月11日開催の教授会議事要旨は事前に送付し、期限までに意見等の申し出がなかったため、原案どおり承認した。

【報告事項】

1. 各種委員会について

開催日	委員会名
7月9日	ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会
〃	ナノサイエンス・ナノテクノロジーアライアンス委員会
7月12日	超高压電子顕微鏡センター運営委員会
7月16日	豊中地区部局長会議
7月17日	理工情報系戦略会議
〃	教育研究評議会
〃	部局長会議
〃	部局長懇談会
7月25日	基礎工学研究科運営会議
8月6日	基礎工学研究科附属未来研究推進センター運営委員会
8月9日	動物実験委員会
8月21日	臨時教育研究評議会
8月29日	基礎工学研究科附属産学連携センター運営委員会

上記委員会等について、報告資料1に基づき、委員長、各委員から報告があった。

2. 兼業の承認について

兼業問題委員会において、3件の兼業が承認されたことについて、報告資料2に基づき報告があった。

3. 受託研究等の受入れについて

産学官連携問題委員会において、共同研究5件、奨学寄附金6件の受入れが承認された旨、報告資料3-1に基づき報告があった。併せて、国等との受託研究8件の契約が締結された旨、報告資料3-2に基づき報告があった。

【協議事項】

1. 教員人事について

[報告事項]

(1) 退職について

次の教員人事について、協議資料1に基づき報告があった。

- ・ システム創成専攻システム科学領域 講師の令和元年9月30日限り退職

(2) 部局長等の兼務について

次の教員人事について、協議資料1に基づき報告があった。

- ・ システム創成専攻システム科学領域 教授の副学長兼務（期間：令和元年8月26日から令和2年3月31日）
- ・ 物質創成専攻化学工学領域 教授の総長補佐研究オフィス員兼務（期間：令和元年8月26日から令和2年8月25日）
- ・ 機能創成専攻機能デザイン領域 教授の総長補佐計画評価オフィス員兼務（期間：令和元年8月26日から令和2年8月25日）

[協議事項]

(1) 昇任について

次の教員人事について、協議資料1に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

- ・ 物質創成専攻化学工学領域 准教授の令和元年10月1日付け教授への昇任
- ・ システム創成専攻数理科学領域 助教の令和元年10月1日付け講師への昇任

(2) 採用について

次の教員人事について、協議資料1に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

- ・ システム創成専攻社会システム数理領域 助教の令和元年10月1日付け採用
- ・ システム創成専攻システム科学領域 助教の令和2年4月1日付採用

(3) 学内派遣について

数理・データ科学教育研究センターへの学内派遣について、協議資料1に基づき説明

があり、審議の結果、承認された。

(4) 特任教員（常勤）の採用について

3名の特任教員（常勤）の採用について、協議資料1に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

(5) 招へい教員等の受入れについて

次の招へい教員等の受入れについて、協議資料1に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

- ・ 領域等において教育・研究に従事するための招へいとして、5名の招へい教員、2名の招へい研究員の受入れ並びに2名の招へい教授及び3名の招へい准教授の称号付与

2. 学内委員会委員の選出について

学内委員会委員の選出について、協議資料2に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

3. 本日開催の研究科委員会の議決事項について

- (1) 博士前期課程9月修了者の認定について
- (2) 博士論文の受理について（課程博士）
- (3) 博士論文の審査について（課程博士）
- (4) 研究指導委託及び研究指導委託期間変更について
- (5) 学生の異動について
- (6) 2019年度研究生の入学について
- (7) 2019年度科目等履修生の入学について
- (8) 特別研究学生の受入れ期間変更について
- (9) 2019年度特別聴講学生の受入れについて
- (10) 2019年度行事予定について

以上10件について、一括審議の結果、承認された。

【その他】

- ・ 令和2年度基礎工学研究科要覧について

広報委員会委員長から、令和2年度基礎工学研究科要覧のリニューアルについて、変更内容の説明と作成作業についての協力依頼があった。

次回の基礎工学研究科教授会は、令和元年10月10日（木）に開催することが確認された。

以上